



上賀茂だより

3月臨時号

京都市立上賀茂小学校
校長 谷 武彦

学校教育目標 「自分で考え 正しく判断し 進んで行動する子どもの育成」

〒603-8073 京都市北区上賀茂烏帽子ヶ垣内町1

☎ 711-0804 FAX 781-0480

上賀茂小学校ホームページアドレス <http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/kamigamo-s/>

(携帯電話からもご覧になります。)



京都はぐくみ憲章

平成30年度 第2回学校評価結果について

第2回学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。今回は『確かな学力』に関する質問8項目、『豊かな心』に関する質問4項目、『健やかな体』に関する質問3項目の計15項目の「学校評価保護者アンケート」を2月に実施いたしましたところ、95.7%の保護者の方にご回答いただき、たくさんのお貴重なご意見をいただきました。



◇保護者アンケート結果一覧

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
お子さんは、毎日楽しく学校に通っていると思われますか。	58.4%	36.9%	4.1%	0.7%
お子さんは、学習したことをきちんと理解していると思われますか。	34.4%	55.5%	9.0%	1.1%
お子さんは、授業中すすんで発表していると思われますか。	21.9%	37.0%	34.5%	6.5%
お子さんは、「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣が身についていると思われますか。	36.2%	42.5%	17.6%	3.7%
お子さんは、すすんで宿題に取り組めていると思われますか。	40.2%	41.8%	14.7%	3.2%
お子さんは、すすんで宿題以外の自主的な学習に取り組めていると思われますか。	21.9%	29.3%	34.8%	14.0%
お子さんは、家でも本を読んでいると思われますか。	28.0%	24.1%	31.4%	16.5%
お子さんと学校での出来事や様子について話ができるいると思われますか。	34.2%	49.0%	15.0%	1.8%
お子さんは、家族・友だち・近所やスクールガード隊などの人に対してきちんと挨拶していると思われますか。	35.7%	52.5%	10.4%	1.4%
お子さんは、友だちと仲よく生活できていると思われますか。	50.3%	46.0%	2.8%	0.9%
学級活動や児童会活動、たてわり活動などを通じて、子どもの発想を生かした取組が進められていると思われますか。	29.9%	59.7%	8.7%	1.8%
お子さんは、学校のきまりや社会のルールを守っていると思われますか。	50.3%	45.8%	3.5%	0.4%
お子さんは、人をいじめたり、なかまはずれにしたりしないように行動できていると思われますか。	60.3%	38.5%	0.7%	0.5%
お子さんは、安全に気を付けて行動できていると思われますか。	40.2%	52.4%	6.9%	0.5%
お子さんは、元気に体を動かしていると思われますか。	54.9%	33.6%	9.4%	2.1%

◇児童アンケート結果一覧

	よくできている	だいたいできている	あまりできていない	できていない
まいにちがっこうにたのしくかよえていますか。	62.0%	31.3%	5.1%	1.6%
じゅぎょうはよくわかりますか。	52.7%	41.1%	5.6%	0.5%
じゅぎょううちゅう、すすんではっぴょうしていますか。	29.2%	34.6%	28.8%	7.4%
「はやね・はやおき・あさごはん」ができますか。	37.6%	42.7%	15.8%	3.9%
じぶんからすすんでしゅくだいをしていますか。	59.9%	29.1%	7.4%	3.5%
しゅくだいとはべつに、いえですすんでがくしゅうをしていますか。	34.2%	32.2%	21.8%	11.9%
いえでもすすんでほんをよんでいますか。	43.9%	23.4%	21.9%	10.8%
がっこうでのできごとをいえのひとにはなしていますか。	50.6%	31.6%	12.1%	5.6%
じぶんから、きもちのよいあいさつをしていますか。	53.3%	38.1%	6.7%	1.9%
ともだちをたいせつにして、なかよくがっこうせいいつがおくれていますか。	66.6%	30.1%	2.6%	0.7%
たてわりかつどうをたのしんでいますか。	61.2%	25.6%	9.7%	3.5%
がっこうやいえでのきまりをきちんとまもってせいかつしていますか。	54.8%	38.0%	6.9%	0.4%
ひとをいじめたり、なかまはずれにしたりしないようにきをつけていますか。	79.1%	18.1%	2.8%	0.0%
がっこうやいえで、あんぜんにきをつけてこうどうしていますか。	71.7%	24.3%	3.5%	0.5%
たいいくのじかんややすみじかんに、げんきにからだをうごかしていますか。	59.6%	26.9%	11.6%	1.9%



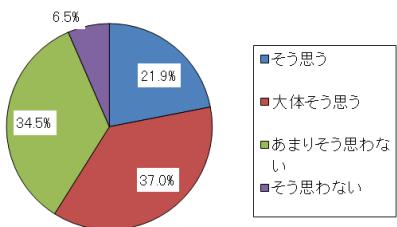
『確かな学力』の育成に向けて

★子どもが主体的に学びたくなる授業改善と自主学習の習慣を身につける取組を目指します。

アンケート結果より、9割の保護者・児童が毎日楽しく学校へ通い、授業がわかると回答しているところから、学校生活が充実していることがうかがえます。4月に行われた全国学力・学習状況調査では、国語・算数・理科すべての調査において全国平均ならびに京都府平均を上回る結果を得ました。しかし、個々に結果を見てみると、平均を下回る子がいることも看過できません。3・4年生は1月に実施した「プレジョイントプログラム」、5・6年生は「ジョイントプログラム」、1・2年生は2月に実施した「研究会テスト」の結果を分析し、本校の強みと弱みを明らかにすることで全体をボトムアップできるような「学力向上プロジェクト」を推進していきたいと考えています。

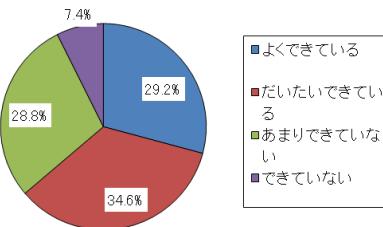
< 保護者 >

お子さんは、授業中すんで発表していると思われますか。



【児童】

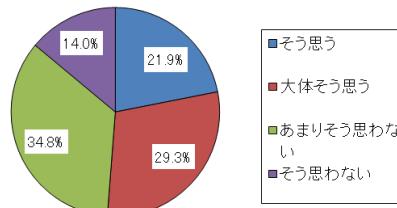
じゅぎょううちゅう、すすんではっぴょうしていますか。



また、「正しい or 正しくない」や「続く or 続かない」など、対立した両極端な意見を投げかけ、子どもたちがネームカードを黒板に貼って自分の考えがどちらよりかを意思表示することで、「なぜ?」「○○さんに理由を聞いてみたい」など、必然と次の話し合いへつなげるような工夫も行ってきました。しかし、36%の子どもたちが発表に抵抗を感じ、41%の保護者の方もすんで発表できていないと感じているという結果を真摯に受け止め、引き続き子どもたちが主体的に学びたくなる授業改善に取り組んでいきたいと考えています。

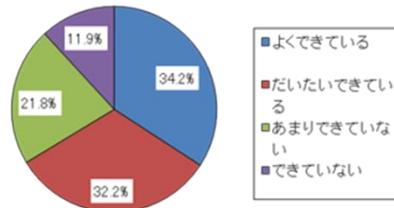
< 保護者 >

お子さんは、すすんで宿題以外の自主的な学習に取り組めていると思われますか。



【児童】

しゅくだいとはべつに、いえすすんでがくしゅうをしていますか。



ないことを確実にやり切る真面目さは本校児童の自慢であります。

しかし、言われたこと、与えられたことをこなすことはできるが、言われなければ、与え

本校の課題の1つとして、授業中の発表に苦手意識をもっているということが挙げられます。今年度、特別の教科「道徳」の授業研究を通して、「考えたくなる、語りたくなる授業」のあり方を模索してきました。詰め込み型、講義型の授業スタイルからの脱却を図り、ペアで自由に意見交流をする時間を設けたり、グループで考えを醸成させたりするなど、子どもたちの主体的・協働的な学びのスタイル構築に取り組みました。

そして、もう1つ課題として挙げられるのは、「すすんで宿題以外の自主的な学習に取り組めているか」という項目です。宿題については、保護者・児童共に前回の結果よりも「できている」との回答が高まりました。しなければなら

られたこと以外はしないという実態もあり、これは本校の課題です。学年が上がるにつれて、自学自習の力を身に付けていくことは大切です。ある学級では、自主学習ノートが1冊終わる度に教室の一角に積み上げ、「全員のノートで海王星を目指そう」という目標を掲げることで、自主学習の意識を持続させる工夫をしています。

ただ、自分からすすんで宿題以外の自主的な学習に取り組む自学自習の力を育んでいくための働きかけが十分にできていたかは反省すべきところです。自主学習ではあるが、習慣化するまでは、子ども任せではなく、ある程度のやり方やヒントを提示することが必要ではないかと考えています。学校と家庭が連携しながら自学自習の力を育んでいくために、発達段階に応じた『自主学習の手引き』を作成することも検討していきたいと考えています。

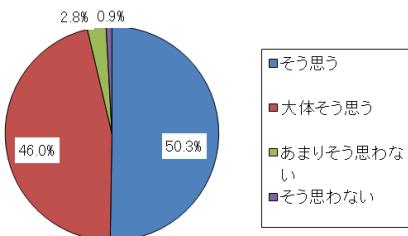


『豊かな心』の育成に向けて

★子ども同士の関わり合いの中で自分も 相手も 物も大切にできる心の育成を目指します。

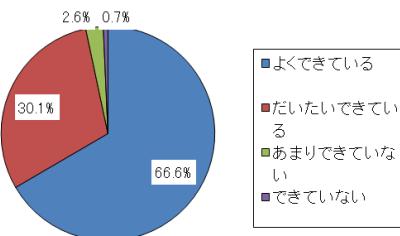
< 保護者 >

お子さんは、友だちと仲よく生活できていると思われますか。

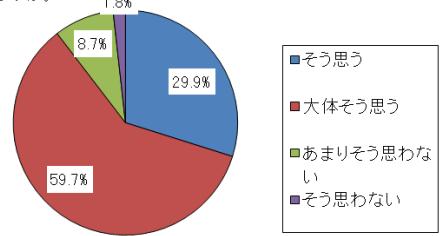


【児童】

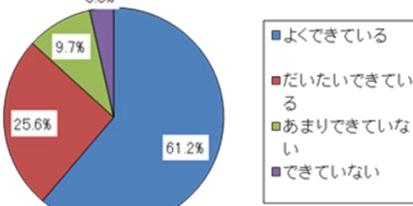
ともだちをたいせつにして、なかよくがっこうせいかつがおくれていますか。



学級活動や児童会活動、たてわり活動などを通じて、子どもの発想を生かした取組が進められていると思われますか。



たてわりかつどうをたのしんでいますか。



本校の子どもたちは、規範意識も高く、友達と仲良く、楽しく学校生活を送っている子が多いということがうかがえます。

また本校では、毎月テーマを決めて人権に関する学習を行ってきました。特

に12月の人権月間に全校で実施した「いいとこみつけ」では、お互いのいいところを再発見できました。このように学級、学年、学校で人権に関する取組を継続することで、自分も相手も大切にしようとする心が育っていることを確認することができました。

また、たてわり活動をはじめ、あらゆる行事や委員会活動などを通して、高学年がよきお手本となり下級生のあこがれの存在であることも豊かな心を育む1つの要因ではないかと考えています。子どもどうしの関わり合いの中で、上級生は下級生をいたわる心、下級生は上級生を敬う心が確かに育まれてきていると考えています。そして、自分たちがしてもらったことを次は自分たちが行う番だという意識が受け継がれているのも本校の魅力の1つです。

ただ、年間を通して落とし物が減らず、呼びかけても持ち主不明のまま長期間放置されている現状があります。物を大切にする心も育んでいくことに課題があると考えています。

今年は、計画委員会が全校に募集し、上賀茂小学校のマスコットキャラクター「アオイとツバタ」が誕生しました。係活動や児童会活動を通して、子どもたち目線で、子どもたちの発想で学校をよりよくしていく取組をさらに活性化していきたいと考えています。



『健やかな体』の育成に向けて

★危険を察知し、安全な行動がとれる子を目指します。

安全については、毎朝スクールガード隊の皆さんと子どもたちの登校を見守っていただき、また、保護者・地域の皆さんと「防犯パトロール中」のプレートやステッカーを自転車や自動車に付けて巡回していただくなど、地域と家庭が連携して高い安全意識のもと、抑止に努めていただいたおかげで、大きな事件・事故もなく安全に過ごすことができました。ありがとうございました。

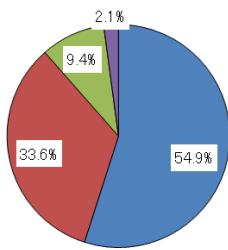


学校においては、1月の避難訓練を中間休みに実施しました。運動場や中庭など教室以外の場所で思い思いに過ごしていた子どもたちが、大人がそばにいなくても自分の判断で命を守る行動をとり、安全を確かめて、全員無事に避難することができました。



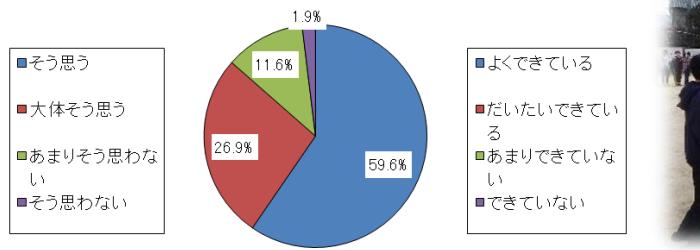
< 保護者 >

お子さんは、元気に体を動かしていると思われますか。



【児童】

たいいくのじかんややすみじかんに、げんきにからだをうごかしていますか。



また、世間でインフルエンザが猛威をふるっていた頃、保健委員会が休み時間になると放送で換気を呼びかけました。感染の拡大を最小限に食い止めることができたのも、この放送があったからではないでしょうか。この他にも、毎週火曜日のロング昼休みに、学級全員で外遊びをしたり、運動委員会企画の大縄大会に向けて練習をしたり、室内にこもりがちな寒い時期にも元気に外で体を動かす姿が見られました。風邪の予防はもちろん大切ですが、病原体に負けない体づくりを心がけることも健やかな体を育成する上で重要なことだと考えています。



情報発信について

宿泊行事の際には、ホームページへたくさんのアクセスをいただきました。バナーの「お知らせ」に行事のプログラムや学校へのアクセスマップを掲載し、気象庁や京都府警察のホームページとリンクさせるなど、活用できるサイトを目指してさらに充実させていきたいと考えています。学校の様子については、学年により多少掲載頻度が異なったので、次年度は各学年にホームページ担当者を設けるなど、ホットな情報を発信できるよう心がけていきたいです。

